

子ども達の未来のために今できることを！

墨田区議会議員

大門 しろう

区政レポート 2025 春号



ごあいさつ

皆様には、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。議員活動2年目となる2024年は、新たな委員会に所属し、これまでの取り組みに加え、さらなる分野での提言や活動を行ってまいりました。日々、皆様からの貴重なご意見を伺うことで、議会での議論の幅が広がり、より良い区政の実現に繋がることを実感しております。本年度は、本会議で2回の一般質問を行い、常任委員会や特別委員会でもさまざまな議題について質疑を重ねました。この1年間の活動報告とともに、墨田区のまちづくりに関する課題を共有できれば幸いです。まだまだ未熟ではありますが、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。そして、皆様の声をしっかりと区政に届け、地域の課題解決に向けて尽力してまいります。引き続き、ご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

活動報告

定例会(9月本会議/2月本会議)

定例会9月議会の一般質問においては「AEDについて」「校庭整備について」「高齢者の見守りについて」質問を行い、定例会2月議会の一般質問においては「介護現場のDX化について」2項目に渡り質問を行いました。AEDについては、現在設置がされていないスポーツ施設への増設が令和7年度予算に盛り込まれました。また、校庭整備については令和7年度に外手小、寺島中の2校が人工芝化となることが明言されました。今後も地域での困り事や、新たな取り組みについて、しっかりと議会で取り上げていきます。



区民福祉委員会

がん対策推進計画や若年健康診査、みつばち園の移設、新型コロナワクチン予防接種の今後について、区民窓口のあり方など、区民福祉に関する分野について審議を行いました。特に窓口のDX化については喫緊の課題であり、「書かない」「行かない」「待たせない」という窓口の実現と、出張所の今後のあり方についてしっかりと検討を行っていくよう委員会において議論しました。

災害対策・DX調査特別委員会

災害時の人的不足やDX化に向けての提言を行いました。提言の中で検討された、「備蓄物資管理のDX化」と「災害時要配慮者名簿のDX化」については、早速令和7年度に予算化され、実施に向けて動き出しました。DX化により災害時の対応をスムーズにし、「災害に強いすみだ」とするため、更なる検討を続けていきます。

決算特別委員会

同委員会の委員として、款別・総括質疑6日間で合計103分の時間をいただき、令和5年度決算状況に関連した多くの質問を行うことができました。主なものとして、海外諸都市との交流事業について、障害者スポーツの推進、ウォーキングアプリの見直し、校庭改修の迅速化などを質問しました。この決算審議により新年度の予算を更に良いものとするため、充実した議論を行うことができました。

